



もりおかエネルギーパークとは？

盛岡市の地域特性を活かした各種の再生可能エネルギーについて、実際に見て学ぶことのできる市内10か所の施設で構成されています。

平成27年10月30日に経済産業省から、将来のエネルギーの在り方に関する理解の増進を図る取組である「次世代エネルギーパーク」の認定を受けました。

●再生可能エネルギーの例

太陽光、水力、風力、
バイオマス（生物資源）、地熱

もりおかエネルギーパークで使用している再生可能エネルギーのうち、特に地域特性が反映されているのは次の4分野です。

- 日射がさえぎられる場所の少ない盆地状の地形を活かした『太陽光発電』
- 豊富な水源を利用し長い歴史のある『水力発電』
- 豊かな森林資源と都市ならではの悩み“ごみ”を上手に使った『バイオマス発電・熱利用』
- 姫神山南部の山麓において、年間を通じて吹く恵まれた風力資源を利用した『風力発電』



もっと詳しく知りたい！

- 環境部ウェブサイトecoもりおかからはこちら。

<http://www.eco-morioka.jp/>（トップページ）
トップページ>温暖化・新エネルギー>盛岡市の取り組み
>市の環境施策>もりおかエネルギーパーク



- 盛岡市公式ホームページからはこちら。

<http://www.city.morioka.iwate.jp>（トップページ）
トップページ>市政情報>環境への取り組み
>もりおかエネルギーパーク（次世代エネルギーパーク）



構成施設所在地一覧

- エコアス広場（盛岡市環境学習広場）
盛岡市上田字上堤頭30-10（旧競馬場跡地）
- ユートランド姫神（盛岡市総合交流ターミナル）
盛岡市下田字生出893-11
ソーラーガーデン姫神
盛岡市下田字生出893-1
- 岩洞第一発電所
盛岡市日ノ戸字姥懐36-34
- 姫神ウィンドパーク
山谷川目牧野～日戸
- 盛岡市クリーンセンター
盛岡市上田字小鳥沢148-25
ゆびあす（盛岡市余熱利用健康増進センター）
盛岡市上田字小鳥沢148-103
- 四十四田発電所（四十四田ダム）
盛岡市上田字松屋敷79-5
- 御所発電所（御所ダム）
盛岡市繫字下猿田79-9
- つなぎ温泉地域地熱利用施設
盛岡市繫字湯ノ館地内
- 盛岡市中央卸売市場
盛岡市羽場10-100
- 築川発電所（築川ダム）
盛岡市川目内

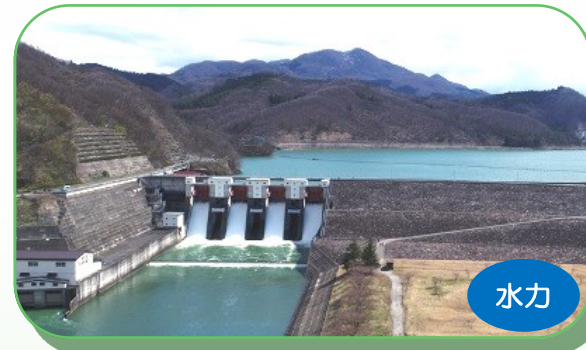


お問合せ

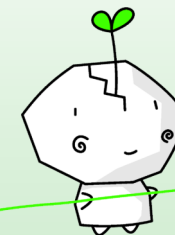
盛岡市 環境部 環境企画課 環境みらい係
〒020-8531 岩手県盛岡市若園町2番18号
TEL：019-626-3754
FAX：019-626-4153
E-Mail：kankyous@city.morioka.iwate.jp

経済産業省
「次世代エネルギーパーク」
認定

もりおか



エネルギーパーク



盛岡市環境部
ウェブサイトキャラクター
いしわり
石割メイちゃん



盛岡市
City of Morioka

（R4.10発行）

もりおかエネルギーパークMAP

もりおかエネルギーパークを構成する10施設は市内に点在していますが、どの施設もエコアス広場から自動車ですら30分～1時間程度で移動できます。また、施設周辺には、観光スポットやレジャー施設も充実しています！



ユートランド姫神・ソーラーガーデン姫神 (太陽光、バイオマス、風力)

ユートランド姫神は、地元の木材を燃料とするチップボイラーを暖房・給湯に使用する温泉宿泊施設で、産直や地産地消レストランも利用できます。

岩洞第一発電所 (水力)

岩洞湖の貯留水を利用し、昭和35年に運転を開始した地下約300mというわが国有数の地下式発電所です。



姫神ウィンドパーク (風力)

姫神山南部の山麓で、平成31年4月に運転を開始しました。姫神山(標高1,123メートル)は日本二百名山に選ばれ、毎年多くの登山客が訪れます。



四十四田発電所 (水力) (四十四田ダム)

東北最大の河川・北上川本流に建設された四十四田ダムの貯留水を利用し、昭和42年に運転を開始した発電所です。周辺は桜や紅葉の名所として親しまれ「盛岡・北上川ゴムボート川下り大会」のスタート地点になっています。

御所発電所 (水力) (御所ダム)

御所ダム(御所湖)の貯留水を利用し、昭和56年に運転を開始した発電所です。御所湖畔には岩手県立御所湖広域公園や小岩井農場、盛岡手づくり村等の観光地も充実しています。



盛岡市クリーンセンター

盛岡市クリーンセンター・ゆびあす (バイオマス)

ごみ焼却の際に発生する廃熱を利用した発電や熱交換設備による冷暖房・給湯への利用を行っているほか、平成14年には、隣接地に余熱利用健康増進センター「ゆびあす」を開設し、余熱の有効利用を図っています。



つなぎ温泉地域地熱利用施設 (地熱)

〔バイナリー発電機、地熱活用ハウス、つなぎ源泉公園〕

温泉熱を利用した「バイナリー発電機」や通年でトマト栽培が可能な「地熱活用ハウス」、自由に利用できる「つなぎ源泉公園(足湯等)」が整備されています。周辺の開湯900年とされるつなぎ温泉街では、お肌によいアルカリ性単純硫酸泉の温泉、魅力あるお宿、四季折々の自然を満喫できます。



盛岡市中央卸売市場 (太陽光)

昭和43年に東北では2番目の中央卸売市場として津志田に開場し、平成13年に現在の場所に移転しました。平成26年から施設の屋根や敷地内の緑地帯を活用して太陽光発電事業を開始しています。市場では、市場まつりや卸売市場開放デーが開催され賑わいます。周辺にはJ2「いわてグルージャ盛岡」のホームスタジアム「いわぎんスタジアム」があります。



NEW!

築川発電所



築川発電所 (水力) (築川ダム)

築川の河川環境の維持のため建築された築川ダムの利水・河川維持流量等を利用して、令和3年7月に運転を開始した発電所です。年間供給電力量は一般家庭で約3,600世帯が1年間で使う分に相当します。

エコアス広場 (太陽光、風力)

自然環境の保全、循環型社会の形成、再生可能エネルギーの利用を自由に学ぶことができる場所として平成26年に供用を開始しました。約2haの敷地内には電線を引き込まず、必要な電力は全て再生可能エネルギーで賄っています。



盛岡市環境部ウェブサイト「ecoもりおか」では、周遊モデルコースを紹介しています！

色々な施設を見学しながら、盛岡の街を満喫してね！

